

## ウォームビズを実施

～ E C Oキャンパスの取り組みの一環として～

日時: 11月20日(火)開始 場所: 千里山キャンパス・高槻キャンパス・天六キャンパス

関西大学では、11月20日から明年3月20日までの間、ウォームビズを実施します。これは、教室を含めた全学舎・全館において、暖房時の室内温度を20℃に設定するなどウォームビズを導入し、不要照明の消灯など省エネルギーを励行することについて、全教職員および学生に周知・徹底するものです。

本学では、「関西大学 エネルギー管理標準」に基づき「省エネ推進委員会」を発足させ、地球環境負荷の低減に向けてE C Oキャンパスへのさまざまな取り組みを推進してきました。

本年6月20日から9月20日まで冷房時の室内温度28℃設定を励行して実施したクールビズや、不要照明の消灯活動を主とした省エネ活動では、「6月から9月までの期間で、温室効果ガス(CO<sub>2</sub>)の排出量を、前年同月比2.5%削減する」という目標設定に対し、4.6%削減することができました。これは、約1,000世帯の1ヵ月分の二酸化炭素排出量に相当します。これらの実績を受け、このたび、「11月から明年3月までの期間で温室効果ガス(CO<sub>2</sub>)の排出量を前年同月比1.8%削減すること」を目標に実施します。

さらには、関西大学生協同組合の協力を得て、学生食堂で根菜や香味野菜を使った体を温めるメニューを提供したり、購買部では寒さ対策グッズの特設売り場を設けるなど、全学をあげてウォームビズに取り組みます。



学内掲示で周知・徹底



期間限定メニュー：根菜たっぷりの「深秋汁」

【この件に関するお問合せ先】

関西大学 総合企画室広報課 / 鶴丸、北谷

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 TEL:06-6368-0075 FAX:06-6368-1266

<http://www.kansai-u.ac.jp>

## 関西大学ウォームビズ 実施概要

---

期 間 : 2007年11月20日～2008年3月20日

場 所 : 関西大学千里山キャンパス

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35

関西大学高槻キャンパス

〒569-1095 高槻市霊仙寺町2-1-1

関西大学天六キャンパス

〒531-0061 大阪市北区長柄西1-3-22

内 容 : (1) 教室を含めた全学舎・全館において、暖房時の室内温度を20 に設定

(2) 各自、セーターやひざ掛けなどを活用し省エネに努めるなどウォームビズの励行

### **WARMBIZ** ウォームビズとは・・・

環境省が提唱している地球温暖化防止のための施策であり、「夏季におけるクールビズ」、「冬季におけるウォームビズ」という位置づけで、過度に暖房機器に頼らず、暖房時のオフィス室温を20 に設定し、働きやすくて暖かい、格好良いビジネススタイルを推奨するものです。

## 関西大学でのECOキャンパス 取り組み例

---

### ヒートアイランド現象緩和への取り組み

本学では千里山キャンパスを、高低差のある敷地に数多くの樹木が存在する「千里山 丘の森キャンパス」と位置づけ、キャンパスの活性化・アメニティの向上に努めています。最近では、「総合学生会館 メディアパーク 凜風館<sup>(1)</sup>」で大規模な屋上緑化を実施するとともに冷房負荷を軽減するための断熱性・遮熱性に優れたLow-E複層ガラスを採用し、さらにガラス面に紫外線・赤外線反射吸収コーティング剤を塗布するなど、ヒートアイランド現象緩和に多方面から取り組んでいます。

### ガスコージェネレーションシステムの導入

ガスコージェネレーションシステムとは、ガスによって発電を行い、その際に生じる排熱を冷暖房や給湯に再利用するもので、エネルギー効率の非常に高いシステムです。本学では、大学院棟「尚文館<sup>(2)</sup>」に1,200キロワット、凜風館に1,630キロワットの同システムを導入し、千里山キャンパス全体の電力の約20%をまかなっています。

### 氷蓄熱システムの導入

### 井水・雨水の利用

### センサー機能付照明器具の導入

### 関西大学アイスアリーナの製氷システム

### 自然エネルギーの有効利用

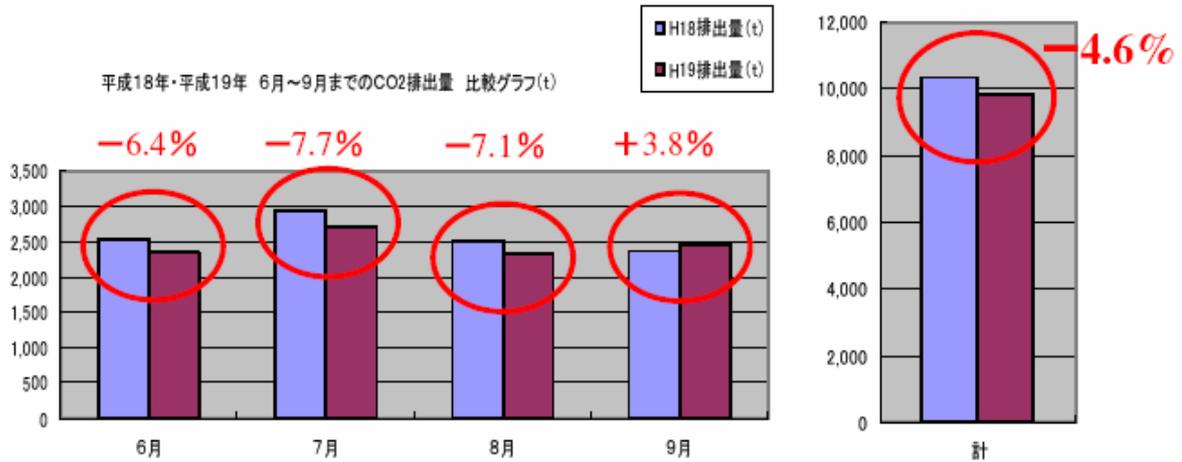
(1) 「総合学生会館 メディアパーク 凜風館」は、2007年10月、第6回屋上・壁面・特殊緑化技術コンクールで、屋上緑化大賞国土交通大臣賞を受賞

(2) 大学院棟「尚文館」は、2001年度環境・省エネルギー建築賞において審査委員会奨励賞を受賞

関西大学省エネ活動の効果の検証(2006年・2007年6月～9月の実績比較)

| 月  | 平成18年・平成19年 6月～9月までのCO2排出量 |              |                 |              |              |                 | H18H19<br>削減率 |
|----|----------------------------|--------------|-----------------|--------------|--------------|-----------------|---------------|
|    | H18                        |              |                 | H19          |              |                 |               |
|    | 電気<br>排出量(t)               | ガス<br>排出量(t) | 合計<br>H18排出量(t) | 電気<br>排出量(t) | ガス<br>排出量(t) | 合計<br>H19排出量(t) |               |
| 6月 | 1,992                      | 528          | 2,520           | 1,902        | 457          | 2,359           | 6.4%          |
| 7月 | 2,206                      | 729          | 2,935           | 2,041        | 669          | 2,710           | 7.7%          |
| 8月 | 1,860                      | 641          | 2,501           | 1,761        | 563          | 2,324           | 7.1%          |
| 9月 | 1,870                      | 495          | 2,365           | 1,923        | 531          | 2,454           | -3.8%         |
| 計  | 7,928                      | 2,393        | 10,322          | 7,628        | 2,219        | 9,847           | 4.6%          |

削減率はH18年6月～9月実績の4.6%、H18年度合計実績の1.9%に当たる。



| 環境省：ちょっとした工夫で実現できる“室温20℃”の知恵！（抜粋） |                       |  |
|-----------------------------------|-----------------------|--|
| 1                                 | まずは執務室に温度計を！          | 温度計があると常に室温管理ができます。場所によって温度差が生じるので、数カ所に設置することをお勧めします。                        |
| 2                                 | ブラインドを使いこなす           | 日中はブラインドを開けて太陽の熱を取り入れ、夜間は閉めて保温効果を高め、1日中快適な室温づくりを役立てましょう。                     |
| 3                                 | ドア口の風はパーテーションで防ぐ      | 執務室の開口部から逃げる熱も、パーテーションの配置で防ぐことができます。   |
| 4                                 | デスクでできる血行促進運動         | 足や首のストレッチなど、デスクでできる血行促進体操は新陳代謝を高め、冷えを防ぎます。                                   |
| 5                                 | 会議室では机の配置も重要          | 暖風口の向きを意識した机の配置をすることでみんなが快適に感じる“室温20℃”が実現できます。                               |
| 6                                 | 暖かい飲み物でココロと体を温める      | 温かいドリンクで心も体もホットに。発酵食品である紅茶は体の熱を作ってくれるので温まると言われています。                          |
| 7                                 | 冷えと戦ってきた女性の知恵から学ぶ。(1) | ひざ掛けは気軽に取り入れられるトライしやすい保温アイテム。スポーツ観戦などで利用されている“スポーツひざ掛け”など、男性が使いやすいひざ掛けもあります。 |
| 8                                 | 暖房をつける時間を考えてみよう       | 会議室などは、使用する直前に暖房をONにし、退室する10分前などにOFFにすれば、無駄なく効果的に使用できます。                     |
| 9                                 | 体のあたたまるランチを食べる        | 根菜や香味野菜は、新陳代謝を高めて体を温める働きがあります。   |
| 10                                | 暖かい空気を循環させる           | 部屋の上部にたまる暖かい空気は、扇風機を短時間つけて循環させましょう。  |
| 11                                | 冷えと戦ってきた女性の知恵から学ぶ。(2) | 毛足の長い座布団は腰まわりからくる冷えの予防に効果的。ひざ掛け同様に気軽に取り入れやすいアイテム。                            |
| 12                                | 体感温度は湿度でも変わる？！        | 湿度を15%上げれば室温を1℃下げても体感温度は変わらないと言われています。乾燥しがちな冬には植物や加湿器を置くなどして保湿しましょう。         |